

【住宅産業のデータ連携による効率化の可能性】

デジタル化や AI 活用の進展等を通じて、デジタル・トランスフォーメーション（DX）は、住宅産業においても各社において取組が進められており、技術やツールの開発・普及と相まって、営業、設計、生産、物流、施工、サービスなど幅広い業務の効率化や経営の高度化が図られています。

住宅産業は、多層的な産業構造を有し、多様なプロセスが複雑に絡みあっており、各社をまたいだデータの流通・活用は、産業の効率化に資する可能性を秘めています。

今回のコミュニケーション・プラザでは、企業や業種をまたいで業界大で協調領域としてデータの流通を促進させ、業界全体で業務効率化を目指す取組や課題などを関係者から伺い、データ連携の強化を通じた住宅産業の効率化に向けた課題と展望について考えていただきたいと思います。

- ◆開催日時: 2026年2月12日(木) 13:30~17:00
- ◆開催形式: オンライン (Zoom)
- ◆参加費: 無料
- ◆司会: 経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室長 潮崎 雄治
- ◆プログラム:

13:30 開会挨拶

13:35~14:20 講演: 【住宅業界のコールセンターの DX 推進】

講演者: 住宅産業協議会 幹事 今関 律夫 氏

14:20~15:20 講演: 【物流データの標準化による効率化の可能性

～建材物流コードを用いた新しい物流の夜明け～】

講演者: 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会

理事・川中から始まるフィジカルインターネット超越委員長 原田 岳 氏

～休憩～

15:35~16:35 講演: 【共有ポスト構想

～建設資材取引におけるデータ連携・管理の標準化・効率化に向けて～】

講演者: 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会

運営委員・住宅産業 IT 部会クラウドポスト分科会長 桑澤 悠介 氏

16:35~17:00 質疑応答 等

◆〆切: 2026年2月3日(水)

◆参加申し込み: 下記 URL または QR コードよりお申し込みください

(CP 会員以外の方) <https://forms.gle/EAHtmgHZq2bzxyD16>

